

一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会
第 67 回 システム安全専門部会 議事録

1. 日 時：2024年5月8日（水）9：30 ～ 11：40

2. 会議方式：Web 会議＋原子力学会会議室

3. 出席者：（敬称略）

（出席委員）岡本部長，鬼沢副部長，大谷幹事，杉野幹事，阿部，井村，河村，北島，
木藤，木村，工藤，後藤，鈴木，中川，中村，松本，宮地，三山，室屋（19名）

（代理出席）小野田雄一（日本原子力研究開発機構／深野委員代理）（1名）

（委員候補者）片岡嘉彦（三菱重工業）（1名）

（常時参加者）小澤（1名）

（オブザーバ）梅原隆司（原子力安全推進協会）（1名）

（説明者）【炉心燃料分科会】北島副主査

【シビアアクシデントマネジメント分科会】植田主査，木村幹事

【長期運転体系検討タスク】村上主査，中川委員

【水化学管理分科会】河村主査，宮重常時参加者

【統合的安全性向上分科会】倉本幹事（延べ8名）

（事務局）大沼，正岡，平野（3名）

4. 配付資料：（議事録末尾に一覧を掲載）

5. 議事内容

事務局から開始時，委員20名中，18名が出席しており，成立に必要な定足数（14名以上）を満足していることが報告された。その後，2名が途中参加し，20名の出席となった。

（1）前回議事録（案）の確認（STC67-1）

前回議事録（案）について，資料のとおりにて承認された。

（2）人事（STC67-2）

事務局から資料に基づき，専門部会，分科会の人事について以下の提案があり，審議の結果，専門部会員の選任，分科会委員の承認等が決議され，委員退任等が確認された。

【システム安全専門部会】

◆決議事項

（1）委員選任

片岡 嘉彦 三菱重工業

（2）委員再任

中村 晶 原子力安全システム研究所 2024.09～2026.08

松本 昌昭 三菱総合研究所 2024.09～2026.08

宮地 孝政 原子燃料工業 2024.09～2026.08

三山 彰一 関西電力 2024.09～2026.08

室屋 裕佐 大阪大学 2024.09～2026.08

【分科会】

○PLM分科会

◆承認決議事項

(1)委員選任

内藤 慶太	中国電力
明石 豊宇	四国電力

◇確認事項

(1)委員退任

加藤 広臣	中国電力	2024.04.23
吉田 貴仁	四国電力	2024.04.23

(2)常時参加者登録解除

伊藤 健一	東北電力	2024.01.31
皆川 武史	原子力規制庁	2024.04.01
水田 航平	原子力規制庁	2024.04.01
芳賀 明日香	原子力規制庁	2024.04.01

(3)常時参加者登録承認

奥川 健一	東北電力
沖田 泰良	原子力規制庁

○統合的安全性向上分科会

◆承認決議事項

(1)委員選任

竹中 聡	MHI NSエンジニアリング
------	----------------

◇確認事項

(1)委員退任

高橋 浩道	三菱重工業	2024.02.14
-------	-------	------------

(2)常時参加者登録解除

西川 武史	関西電力	2024.02.01
-------	------	------------

(3)常時参加者登録承認

近田 啓	関西電力
井原 健一	中国電力

○水化学管理分科会

◇確認事項

(1)常時参加者登録解除

相澤大和	北海道電力	2023.12.01
------	-------	------------

(2)常時参加者登録承認

柴田拓	北海道電力
-----	-------

○炉心燃料分科会

◆承認決議事項

(1)委員選任

牟田 浩明	大阪大学
大石 佑治	大阪大学

◇確認事項

(1)委員退任

長谷川 秀一	東京大学	2024.04.01
--------	------	------------

(3) 【報告・審議】 (STC67-3-1～4)

“原子力発電所における先行照射燃料の導入に係る実施基準：20XX” 標準原案に関する標準委員会の意見募集の結果及び受け付けた意見への対応について

(担当：事務局，炉心燃料分科会 北島副主査)

事務局から資料 STC67-3-1 に基づき，題記に関する標準委員会意見募集の結果，3名の委員から意見があったことが報告され，引き続き，炉心燃料分科会 北島副主査から STC67-3-2～4 資料に基づき，提出された意見への対応について説明があった。審議の結果，この内容にて次の標準委員会へ報告することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：標準案の4章の「～すること必要がある」等の文末表現では，要求であることが明確にならないので，「～する」等の表現に修正することを検討して欲しい。

A：コメント趣旨を拝承し，要求レベルが明確になるように，4章の文末表現を修正する。

Q：標準委員会へ報告後の予定はどのように考えているか。

A：8月の専門部会で本報告・書面投票へ進めたいと考えている。

(4) 【報告】 (STC67-4-1～2)

“原子力発電所におけるシビアアクシデントマネジメントの整備及び維持向上に関する実施基準：202X”改定原案の意見募集の結果及び今後の対応について

(担当：事務局，シビアアクシデントマネジメント分科会 植田主査，木村幹事)

事務局から STC67-4-1 に基づき，題記に関する書面投票の結果，意見の提出が無かったことが報告された。引き続き，シビアアクシデントマネジメント分科会 木村幹事から STC67-4-2 に基づき，今後の対応について説明があり，9月の標準委員会で中間報告するべく更に検討を進めることとした。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：強い改定ニーズがないからといって消極的にならず，広く，より使いやすい標準とするよう検討してほしい。

A：拝承。

C：新規制基準適合性審査はあくまでも参考。その中には，ローカルにはリスクが低減できているがプラント全体としてはリスクが増大しているアクシデントマネジメント策もある。単純に新規制基準を取り入れるのではなく，我々はアカデミアとしてあるべきアクシデントマネジメントを考えていく。

(5) 【報告・審議】 (STC67-5)

長期運転体系検討タスク技術レポート案の中間報告

(担当：長期運転体系検討タスク 村上主査，中川委員)

長期運転体系検討タスク 村上主査，中川委員から資料に基づき，題記技術レポート案の進捗状況について報告があり，技術レポート見直し版を来週中に委員へ送付し，これを対象として30日間の意見募集を実施することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：検討に参画した電気協会のレビューも実施するか。

A：実施する。

(6) 【報告・審議】 (STC67-6-1～8)

“沸騰水型原子炉の水化学管理指針：202X”及び“沸騰水型原子炉の水化学分析方法”の改定原案に関する中間報告について

(担当：水化学管理分科会 河村主査，宮重常時参加者)

水化学管理分科会 河村主査，宮重常時参加者から資料に基づき，題記改定原案について説

明があり、審議の結果、この中間報告の内容を承認し、この内容で次回の標準委員会へ中間報告することが決議された。なお、意見募集は実施しないが、本日の内容について意見がある場合は1か月以内に意見を事務局へ連絡することとした。寄せられた意見については、検討のうえ、本報告時の改定原案に反映する。

主な質疑、コメント等は以下のとおり。

C：用語の定義に対応する英語の併記が必要。

A：拝承し、併記する。

Q：JEAC4111を削除してNRA規則に変えている理由は

A：国内の原子力発電所では、「原子力施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の基準に関する規則（令和2年原子力規制委員会規則第2号）」に基づいて品質保証活動が実施されている。本標準の使用者の混乱を避けるためNRAに変更した。

Q：この資料は作業会が主語となっているが、分科会の方がよいのではないか。

A：あくまでも標準委員会への報告は専門部会になるので、表紙のクレジットの書き方は、システム安全専門部会／水化学管理分科会／BWR水化学管理指針作業会とする。

Q：PPT資料の「4.分科会の審議での主要な論点と適切な対応」の「分科会で改定案について適宜ご審議をいただき、」は「分科会で改定案について審議、検討し、」に修正すること。

A：拝承し、修正する。

(7)【報告・審議】（STC67-7-1～2）

“原子力発電所の安全性向上のための定期的な評価に関する実施基準：2023”の誤字・脱字等の修正（発行前）について

（担当：統合的安全性向上分科会 倉本幹事）

統合的安全性向上分科会 倉本幹事から資料に基づき、題記制定済標準の発行前の誤字・脱字の修正について報告があり、審議の結果、この修正について専門部会として承認し、発行へ進めるとともに標準委員会へ報告することが決議された。

特に質疑、コメント等は無かった。

(8)【報告・審議】（STC67-8）

分科会活動状況について

（担当：各分科会代表者等の関係者）

各分科会代表者等の関係者から資料に基づき、各分科会の活動状況について報告があった。

特に質疑、コメント等は無かった。

6 その他

- (1) 水化学管理分科会河村主査から資料STC67-9に基づき、5/17に開催するPWR水化学講習会の講習会について、紹介があった。
- (2) 鬼沢副部会長から、学会の春の年会、秋の大会の標準委員会企画セッションテーマについて、今後に向けて早めの提案、具体的には本年度は次回8月の専門部会でリマインドし、11月の専門部会で具体的に提案するようにしたい旨の依頼があった。
- (3) 事務局から次の3件の連絡があった。
 - ・標準策定5か年計画（2024年度版）をHPに掲載した。
 - ・本年度の倫理教育を6月5日の標準委員会において開催する。専門部会委員も参加できる。詳細は別途連絡する。
 - ・標準活動基本戦略タスクにて、ガイドライン2件（標準策定5か年計画更新ガイドライン、誤記載対応ガイドライン）の改定を検討中である。
- (4) 本日の議題(6)における協議に関連して、中間報告及び意見募集の実施要否、標準委員会の中間報告・意見募集との並行実施の可否に関し、現状の規程類のルールを次回専門部会までに事務局にて整理することとした。

(5) 今後の予定

- ・ 次回は、2024年8月8日（木）9：30からの開催に決定した。
- ・ 次々回は、2024年11月7日（木）9：30からの開催を予定。

【配付資料】

STC67-0	第 67 回システム安全専門部会議事次第
STC67-1	第 66 回システム安全専門部会議事録（案）
STC67-2	人事について（案）
STC67-3-1	“原子力発電所における先行照射燃料の導入に係る実施基準：20XX” 標準原案に関する意見募集【SC23-07】の結果について
STC67-3-2	第 94 回標準委員会「原子力発電所における先行照射燃料の導入に係る実施基準」【中間報告】に関するコメント対応表
STC67-3-3	“原子力発電所における先行照射燃料の導入に係る実施基準：20XX”（標準原案完本）
STC67-3-4	原子力発電所における先行照射燃料の導入に係る実施基準：新旧対応表
STC67-4-1	“原子力発電所におけるシビアアクシデントマネジメントの整備及び維持向上に関する実施基準：202X” 改定原案に関する意見募集【STC23-05】の結果について
STC67-4-2	“原子力発電所におけるシビアアクシデントマネジメントの整備及び維持向上に関する実施基準：202X”改定原案の意見募集の結果及び今後の対応について
STC67-5	長期運転体系検討タスク報告
STC67-6-1	“沸騰水型原子炉の水化学管理指針：202X”（中間報告）
STC67-6-2	沸騰水型原子炉の水化学管理指針 新旧比較表（案）
STC67-6-3	“沸騰水型原子炉の水化学分析方法 — 金属不純物：202X”（中間報告）
STC67-6-4	沸騰水型原子炉の水化学分析方法 — 金属不純物 新旧比較表（案）
STC67-6-5	“沸騰水型原子炉の水化学分析方法 — コバルト 60 イオン：202X”（中間報告）
STC67-6-6	沸騰水型原子炉の水化学分析方法 — コバルト 60 イオン 新旧比較表（案）
STC67-6-7	“沸騰水型原子炉の水化学分析方法 — よう素 131：202X”（中間報告）
STC67-6-8	沸騰水型原子炉の水化学分析方法 — よう素 131 新旧比較表（案）
STC67-7-1	“原子力発電所の安全性向上のための定期的な評価に関する実施基準：2023”の誤字・脱字等の修正（発行前） 新旧比較表
STC67-7-2	“原子力発電所の安全性向上のための定期的な評価に関する実施基準：2023”（修正完本）
STC67-8	分科会の活動状況について（2024 年 4 月 24 日時点）
STC67-9	PWR 水化学講習会 開催案内

参考資料

- STC67-参考 1 システム安全専門部会委員名簿
STC67-参考 2 システム安全専門部会出席実績

以 上